

発刊のことば

放送教育開発センターが誕生してから10年が経過した。この10年間のセンターの活動をふりかえってみると、放送大学の正式な開学の準備のためのもろもろの番組制作や事業に忙殺され、基礎研究はもとよりのこと応用研究についても、『MME 研究ノート』(1983.9-1988.4) への寄稿以外には、その研究成果をとりまとめて発表する余裕もなかったようである。

しかし、放送教育開発センターが10周年の記念式典を終了し、また放送大学もその第1回の卒業生をおくりだすことができるようになった現在、これまでの研究蓄積や現在進行中の研究をとりまとめる義務と必要がうまれてきたようにおもう。センターが放送教育はもとより、日本の高等教育や教育コミュニケーションの領域ではたすべき任務は重い。各研究班それぞれの研究成果はべつに研究報告書として逐次発行されてゆくが、ここに個人研究を中心に紀要を刊行し、内外の批判にこたえつつ、さらに研究活動の充実をはかることにしたい。

1988年12月15日

放送教育開発センター所長
加藤 秀俊